



会報シルバー

たからづか

第 161 号

令和2年1月15日

編集発行：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター 広報委員会
〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040



宝塚の風景

えんべいじ

塩尾寺休憩所から望む日の出

(撮影・広報委員／今榮 満夫)

かじゆ

嘉壽

嘉壽は、古く中国から伝わった言葉で、

良きこと、幸せ多く長命であることの意味。

皆様にとって良い年でありますように。

(書 福井 カツ子(峰月)会員)

新年のご挨拶

公益社団法人

宝塚市シルバー人材センター

理事長 木本丈志



新年あけまして
おめでとうございます。
ます。

会員の皆様には
お健やかに新年を
迎えられたこととお慶び申し上げ
ます。

昨年は、宝塚市をはじめ各関係
機関の皆様方には、当センターの
事業推進にあたり、温かいご支援
を賜りありがとうございました。
ここに改めて心から厚くお礼を申
し上げます。

少子高齢化が進む中で、地域を
支える高齢者の役割がますますと
大きくなり、シルバー人材センタ
ー事業に向けられる国や地域社会
からの期待は一層大きなものにな
っています。

シルバー人材センター事業をさ

らに発展させ、地域の期待に十分
応えるためには、「会員拡大」と「就
業機会確保」が重要であります。

一昨年の11月に政府がまとめ
た「経済政策の方向性に関する中
間整理」においても、「生涯現役社
会の実現に向けて意欲ある高齢者
が働く場を整備するため(中略)、
地方自治体を中心とした就労促進
の取り組みやシルバー人材センタ
ーの機能強化、求人先とのマッチ
ング機能の強化など、働きやすい
環境を整備する。」とされており、
シルバー人材センター事業の果た
す役割の重要性和地域社会の期待
は一層大きなものとなっています。
このような状況の中、シルバー
人材センターでの活動や就業を通
じて地域社会に貢献するとともに
「働く・学ぶ・遊ぶ・休む」を自分
で設計し、健康で働く意欲と能力
がある限り年齢に関係なく働き続
けることができる、生涯現役社会
の実現を目指していかなければな
りません。

当センターを取り巻く状況は厳
しいものがありますが、本年が会
員の皆様にとって素晴らしい一年
となりますよう祈念いたしまして
新年のごあいさついたします。

宝塚市長 中川 智子



新年あけまして
おめでとうございます。
ます。

皆様方におかれ
ましては、お健や
かに新春をお迎えのことと心より
お慶び申し上げます。

貴センター会員の皆様方には、
日頃から丁寧で細やかな仕事や地
域での熱心なボランティア活動に
ご尽力いただき、市民の暮らしを
支えていただいておりますこと、
厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年は台風による自然災
害によって、日本各所において甚
大な被害がもたらされました。被
災された方を思うと胸が痛む思い
であります。その中で、人々のつな
がりや絆が感じられる場面を何度
も拝見し、私自身大きな励ましを
頂いてまいりました。

貴センターにおかれましても、
「自主・自立、共働・共助」の理念
に基づき、会員の皆様方が市内の
公園等での管理業務や各家庭での
植木剪定業務など、様々な分野に
おいて誠実丁寧な就業で地域社会
の発展にご尽力いただいております、

会員の皆様方をはじめ職員の皆様
のご努力に対しまして深く敬意を
表する次第でございます。

現在、本市は市民の4人に1人
が65歳以上の方である超高齢社
会に突入しています。今後もその
割合は高まっていき、2050年
には市民の約40%が65歳以上
の方となる見込みです。健康でいき
いきと暮らし続けていただくため
に、高齢者の方が輝ける場所を
これまで以上に確保していく必要
があります。地域と密着し、それぞ
れの希望に応じて就業することが
できる、貴センターの役割は益々
重要になると考えております。こ
れまで以上に連携を深め、高齢
者の方々のいきがいのために共に
尽力できれば幸いです。

そして今後も、さらに多くの方
に入会していただくとともに、会
員の皆様方が気持ちよく働くこと
が出来る就業環境の整備、就業機
会の確保に積極的に取り組んでい
ただき、ますます充実・発展される
ことを大いに期待いたしております。

結びに、貴センターのますます
のご発展と、皆様方のご健勝とご
多幸を祈念いたしまして、新年の
ごあいさつとさせていただきます。

年男・年女会員 新春インタビュー

令和になって初めての新年を迎えました。今年も新年号の企画として、当センター会員の年男・年女の皆さんにいろんなお話を伺いました。年男・年女に当たる昭和11年生まれの方は今年84歳に、昭和23年の団塊の世代生まれの方は72歳になります。皆さんは、昭和、平成、令和と3つの時代を生きてこられたことになりました。

今回は、昭和11年生まれの方2名、昭和23年生まれの方3名にお話を伺いました。お話を聞きますと皆さんは、就業やボランティア、互助会活動への参加、そして思いの趣味などで元気な毎日を送っているようです。

子育て支援などの就業に加えて、当センターの理事としても活動されていた鶴原会員。今でも毎年、日本各地へ一人で旅行されるのが趣味という三輪会員。就業もボランティアも、人に喜んでもらえることが何より嬉しいと話される西山会員。定期的な就業が、毎日の生活の張り合いになっているという上原会員。最近ほとんど病氣知らずで、毎日趣味を楽しんでいるとおっしゃる大津会員。皆さんの言葉の端々には、今の生活の楽しさが滲み出ているようでした。

味という三輪会員。就業もボランティアも、人に喜んでもらえることが何より嬉しいと話される西山会員。定期的な就業が、毎日の生活の張り合いになっているという上原会員。最近ほとんど病氣知らずで、毎日趣味を楽しんでいるとおっしゃる大津会員。皆さんの言葉の端々には、今の生活の楽しさが滲み出ているようでした。



▲新春インタビューにお集まり頂いた皆さん

今や人生100年時代と言われるますが、やはり長寿で元気の秘訣は目的や生きがいを持つて毎日を生活することではないかと、シルバー世代のパワーを改めて感じた取材でした。

もうすぐシルバーに入会20年、まだまだいろんなことを楽しみたいです



鶴原 澄子会員

センターに入会して18年ほどになります。

子育て支援や家事支援の就業を長くさせて頂きました。家でじっとして居るより、外

に出ている人々と触れ合いたいので、多くの経験ができてとても充実した毎日でした。最近には時間があるので、毎日のように趣味の読書や映画鑑賞、演劇鑑賞などを楽しんでいます。昨年参加した、当センター互助会研修旅行はとても楽しかったです。

もうすぐセンターへ入会して20年が経ちますが、今年も精神的にも肉体的にも元気な日々を過ごしたいと思っています。

節分には、年男として12年ぶりに中山寺で豆まきをします



三輪 準二会員

センターでは、数年前まではEMボカシの仕事をしていた。今は野菜作りが好きで、近所の畑を借りている。野菜を作っています。

トマト、キュウリ、サツマイモ大根など家で食べる分はほとんど自給しています。

旅行とカメラが趣味で、毎年のように各地へ出かけます。昨年は富士山周辺や東北まで行ってきました。今年は7回目の年男ですが、いつまでも生涯現役の気持ちです。

節分には、12年前に続いて年男として中山寺で豆まきをする予定です。

**頭と身体が錆びつかないように、
何でもやってみたいです**



西山 孝会員

会社をリタイアした後、66歳の時にセンターに入会しました。
今はスーパーマーケットのバックヤードで、商品の品出し等の仕事をしています。その他に昨年

はボランティアとして、サマーフェスタや「希望の家」の運動会のお手伝いもしました。年に2、3回はボランティアに参加しています。皆さんのお役に立つのは自分も嬉しいです。

時間があるときは、趣味の日曜大工をしたり、毎日身体を動かしているのが好きです。
頭と身体が錆つかないように、元気なうちに何でもやってみたいと思っています。

今年も就業を頑張りたいです



上原 トミ子会員

今は定期的に施設の清掃の仕事をしています。センターに入会以来、数年間続けています。清掃の就業が日常生活のメリハリになっているようで、毎日が充実しています。
趣味は読書や音楽鑑賞ですが、

その他には、若い時に外資系企業で働いていたこともあって、英語にとっても興味があります。毎日、夜に洋画を観ながら英語を聴き取るのが楽しみの一つになっています。
今年も、仕事と趣味の両方とも頑張りたいと思います。

病氣知らずで、今年も元気な毎日を過ごしたい



大津 とも子会員

センターではマンション清掃の仕事をしています。

若い頃より、文化刺繍やレース編みが好きで、特にレース編みは今でも毎日のように続けています。テーブルクロスやアクセサリー、大きいものではベッドカバーなど半年くらいかかるものもあります。
元気が取り柄で、最近ほとんど病氣もしたことがないです。身体は細いですが、食べることも大好きです。今年もこれまでのように、元気で充実した毎日を送れたらと思っています。

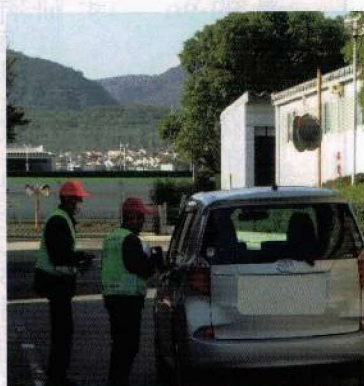
※お忙しい中取材にご協力いただいた会員の皆様、ありがとうございました。

(広報委員/佐野 純)

社会参加支援活動

◆キャピリンピックにボランティアで協力

令和元年11月10日(日)、午前7時20分から午後4時まで市立スポーツセンター体育館メインアリーナにて開催された第39回キャピリンピックにてボランティアを行いました。今回は駐車場案内のボランティアに会員9名が参加しました。



▲駐車場案内をする会員

◎ボランティア協力者

岩城 正巳	西口 弘
杉谷 安正	森田 照夫
高瀬 紘一	坪井 敬
阪野 清己	西山 孝
高田 均	

安全委員会だより

●10月～11月の事故内容

令和元年11月末現在

前年度	令和2年度	損害	傷害
10件	5件		
2件	4件		

損害事故 2件

損害 1

内容 機械除草作業中、石が飛散し通行車両のリアガラスを破損させた。なお、事故発生場所において、飛散防止ネットの設置を怠っていた模様。

注意点 安全に作業するため、飛散防止ネットの使用徹底に努めること。

損害 2

内容 複合施設の1階エントランスのワックスがけ作業中、2階を訪れた来館客が塗布中の床面で足を滑らせ転倒し、その際に右手を負傷した。

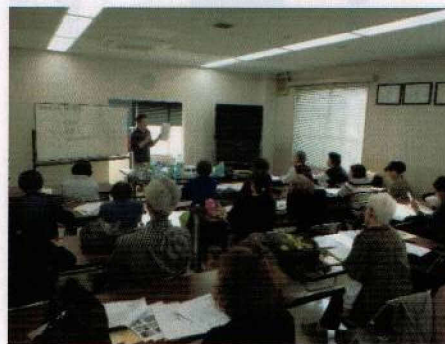
注意点 休館日に実施するのが大前提であるが、やむなく開館日に作業しなければならぬ場合には、来館客用に注意看板や迂回路を設けるなどの安全対策を講ずること。

講習会報告

◆家事援助サービス講習会 開催報告

令和元年11月1日(金)、午後1時30分から3時30分まで当センター3階大会議室にて「家庭内清掃の方法とポイント」と題して(有)ゼン・クリーンサービス取締役下井悟氏をお招きし講習会を開催しました。
今回は、家庭内清掃において清

掃前の注意点や心構え、掃除の手順確認から始まり、それぞれの汚れの種類と効果的な清掃方法、また、水回り(台所・浴室・洗面台・トイレ)で使用する洗剤の種類や使用方法について基本的なことから学び、会員20名が受講しました。



▲家事援助サービス講習会

◆第2回筆耕勉強会

令和元年11月13日(水)午後1時30分から3時30分まで当センター3階大会議室にて「卒業証書の書き方についての練習」を仲田加代子会員(書道師範・賞状技法士)を講師に迎え開催し、会員9名が受講しました。



▲筆耕勉強会

互助会だより

◆社会見学報告

今年度の社会見学は、前年度と同じく見学先を2回に分けて実施しました。第1回目は11月13日(水)、門真市にある「パナソニックミュージアム」を見学し、会員18名が参加しました。引き続き翌週に開催された第2回目は11月20日(水)、神戸市西区にある「グリーコピア神戸」を見学し、会員41名が参加しました。
それぞれ日常なじみのある製品の展示や製造工程を身近に見ることができ、良い社会学習の機会となりました。

◆「グリコピア神戸」の見学 を取材



▲パナソニックミュージアムにて

「グリコピア神戸」は神戸市西区にあるグリコの主力工場で、人気商品のポッキーやプリッツなどを製造しています。

まず、ウエルカムホールでグリコの企業や商品紹介のビデオを視聴したあと、巨大なポッキーのオブジェの中を通過して、製造工場のゾーンへ。ここではポッキーとプリッツの製造工程を見学しました。小麦粉などの原料がコンベアの上を移動する毎に成形され、見ている間に商品に仕上がって梱包までされていく様子は、ふだんは目にするこのできない興味深い光景でした。



▲お菓子のオブジェをくぐり抜けて製造工場へ

次にグリコの歴史を紹介している「グリコミュージアム」へ。我々の子供の時代に販売されていた懐かしい商品や、オマケのおもちやの数々も紹介されています。最後に販売コーナーで、ここでしか手に入らないグリコ製品などを思い思いに購入しました。

グリコは会社創業97年。我々シルバー世代の多くが子供の頃から親しんでいた会社なので、より親近感を感じる社会見学でした。

(広報委員／佐野 純)

◆一喜会ゴルフコンペ

一喜会ゴルフコンペは12月6日(金)、宝塚高原ゴルフで会員23名が参加して開催されました。入賞者は次の通りです。

優勝 倉信 実
準優勝 矢田 稔
三位 前山 龍彦

今回のコンペは3月6日(金)、旭国際宝塚カンツリー倶楽部にて開催の予定です。

地区・地域班だより

◆良元2の2地域班

親睦健康ハイキング

令和元年12月1日(日)、午前11時から午後2時まで、会員相互の親睦と健康ウォーキングの一環として、阪急箕面駅から箕面大滝までの紅葉ハイキングを会員6名が参加して実施しました。

◆良元3の1地域班

武庫川河川敷清掃ボランティア実施

令和元年11月27日(水)、午前11時から12時まで、「宝塚市を美しくする市民運動」の一環として、武庫川河川敷清掃ボランティアを会員5名が参加して実施しました。

◆良元3の2地域班

親睦会開催

令和元年11月14日(木)、午前11時から午後3時まで大阪空港スカイパークでの親睦会を会員6名が参加して開催しました。

まず、パークセンターでYS-11のプロペラや、空港管制レーダーを見学、そして、滑走路の間近で飛行機の離発着を見てジェット旅客機の大きさやダイナミックな姿に驚き感動しました。

その後、伊丹市宮ノ前へ移動し、伊丹郷町館で江戸時代の現存する日本最古の酒蔵を見学し、帰路につきました。とても有意義で楽しい親睦会でした。

事務局だより

適正な就業の徹底について

平素は、当センターの適正就業へご協力を頂き、有難うございます。

さて、誠に残念ながら、昨年、請負契約に関して、当センター会員が発注者に直接交渉し、金銭の授受が行われているとの情報が当センターへ寄せられました。

シルバー人材センターの請負又は委任による就業は、当センターが一括して発注者から委託を受けて、その交渉にあたるものとし、当センター会員が発注者と受注又は作業条件等について直接の交渉当事者とはなりません。

また、当センター会員が直接交渉し、契約(就業)を行った場合、当センターの加入する賠償責任保険等、会員及び発注者を担保する仕組みの適用は一切ありません。全て直接交渉当事者である会員個人が責任を負うことになります。

つきましては、発注者から契約以外の作業相談や依頼等があった場合には、必ず当センター事務局まで連絡をお願いします。

なお、直接交渉等の不適切な就業が判明した場合には、厳正に対応することとなりますので、当センター会員の皆様はシルバー人材センターの信用を失墜させる行為や誤解が生じるようなことが無いよう、くれぐれも適正な就業の徹底をお願いいたします。

◆会員の状況(11月末現在)

会員数・平均年齢は11月末、入退会者は10月～11月

会 員 数	920名
(男性会員数)	689名
(女性会員数)	231名
入 会 者 数	18名
退 会 者 数	13名
平 均 年 齢	73.9歳

就業会員募集

当センターでは下記就業会員を随時募集しています。

- ☆チラシ配布就業会員
- ☆清掃業務就業会員
- ☆家事援助業務就業会員

就業を希望される方は事務局までお問合わせください。

★お願い

就業報告書の提出は、就業完了後、または翌月の3日までに提出するようにお願いします。

配 分 金

支払い日のお知らせ

1月就業分 2月14日(金)
2月就業分 3月13日(金)
3月就業分 4月15日(水)

会員の広場

俳 句

神様の名前も知らず初詣

♡ 川嶋 兼雄

しばらくは黄葉の中に我一人

♡ 中嶋 諒子

恙無く一つの年とる去年今年

♡ 橋本 千津子

初句会八十路の命あたたむる

♡ 羽山 淳子

元日の静寂にそそと一句詠む

♡ 丸山 長資

どんぐりや生死を分けるけもの道

♡ 安井 修

編 集 後 記

新しい年も会報の紙面づくりに会員の皆様のニーズにあった情報発信を考えていきますので、これから皆様のご意見やご感想をお聞かせ下さい。

(広報委員)高屋舗 純子

シルバー世代の健康管理

— 感染症に気をつけよう —

冬に多い感染症 <感染性胃腸炎、肺炎などに注意>

- インフルエンザ** インフルエンザは風邪と異なり高熱が出て重症化する恐れがあります。感染している人の咳・クシャミにより発生した飛沫感染、感染した人が触った直後のドアノブなどを触り、そのまま口を触ることによる接触感染などがあります。
予防にはワクチン接種や人込みから帰ったら手洗い、うがいなどが大切です。
- 感染性胃腸炎** ノロウイルスやカンピロバクターが代表的です。激しい嘔吐や下痢が特徴です。予防は手洗い、肉や貝類は加熱調理することで感染を防げます。
- 肺炎** 黄色ブドウ球菌、ラジオネラ菌などによる肺炎は体力の衰えなどによる免疫の低下により発症することが多い。また肺炎球菌による肺炎はワクチン接種によって予防はできますが過信は禁物です。誤嚥性肺炎の予防は、食事中嚥下(えんげ:飲み込むこと)に意識を集中し、就寝まで食後2時間程は起きていることが大切です。

◎感染症予防には身体を健康に保つことが何より大切です。異変を感じたらすぐに医療機関へ。

日常でお困りのことはシルバー人材センターにご相談ください

高齢者の知識と経験を活かして、様々な仕事をお引き受けしています。依頼内容によっては対応できない仕事もありますので、まずお電話でお問合わせください。TEL 0797(81)7000

- ・ **家事援助サービス** 室内清掃、窓ガラス・網戸などの清掃、食事の支度・洗濯、お部屋内の片付けや衣替え、ゴミステーションの掃除、買い物など
- ・ **子育て支援サービス** 一般家庭内でのお子様との留守番、イベント会場内でのお子様の一時預かりなど
- ・ **お庭の手入れ** 植木剪定・施肥、植木の水やり、雑草刈り(機械・手刈り)
- ・ **家屋の手入れ** 簡易な大工仕事・塗装など
- ・ **事務サービス** あて名・賞状書き、ワープロなどでの原稿づくり、パソコン操作指導など
- ・ **空き地・空き家管理事業** 空き地・空き家を敷地の外側から現状確認を行い報告するサービス

シルバー人材センター会員募集 就業などを通じて社会参加しませんか?

シルバー人材センターの会員になるには

◎会員の条件

宝塚市在住の60歳以上の健康で働く意欲のある方で、シルバー人材センターの趣旨に賛同していただける方。

◎入会方法

入会説明会は毎月第4月曜日午後1時より開催していますので、事前に予約の上参加してください。

入会申込書・顔写真などの必要書類の提出と、会費(年額2,000円)の納入で会員となります。

*ご興味のある方は、まずはシルバー人材センター事務局までお電話でお問合わせください。

問合せ先：公益社団法人 宝塚市シルバー人材センター

〒665-0827 宝塚市小浜2丁目1番1号 TEL. 0797(81)7000 FAX. 0797(81)7040

<http://www.sjc-takarazuka.or.jp>

宝塚市シルバー人材センター

🔍 検索

